

## 2023年度事業報告

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

2023年度は、当連盟が法人化してから10年目となるとともに、日本パラ水泳選手権大会が40回を迎える節目の年であった。世界的に2020年1月に始まったいわゆるコロナ騒動は、社会的に大きな行動制限がなされ、多くのイベントが延期、中止となった。多大な社会影響を及ぼしたこの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が5月8日から感染症法の2類感染症から5類感染症に移行され、季節性インフルエンザと同じ扱いの行動制限となった。このため徐々にではあるが、様々な活動が再開された年であった。

この、活動制限された3年間で与えた影響は当連盟にとっても大きく、会員減少への歯止めと増加対策、新しい次世代層の選手開拓・強化、財政基盤となる各種助成金や協賛企業の獲得など新たに突き付けられた課題に向けて、取り組みを強化していくとともに将来を見据え、新たな計画を策定する年でもあった。

会員減少への歯止めと増加対策としては、日本パラスポーツ協会のスポーツ振興助成を使って、地域での水泳活動を通信記録会として全国をつなぐ試み、魅力ある競技会づくりとして、アスリート委員会メンバーによる競技解説とYouTube配信、ワールドシリーズ日本開催への働きかけなど、また、次世代層の選手対策としては、J-STAR事業や地域の指導者とともに取り組んだ発掘・育成キャンプ、財政基盤となる各種助成金獲得の前提となるガバナンス向上、協賛企業との協働事業などに取り組んだ。

策定した第2期中・長期計画（2024-2032）についても、これら課題を踏まえてミッションを定め、アクションプランに取り組むこととしている。

また、パリ2024パラリンピックの前年であるため、その出場枠や出場条件の獲得のためのワールドシリーズ、マンチェスター2023世界選手権への出場、延期されていた杭州2022アジアパラゲームズなどへの派遣なども行い、一定の成果を上げた。

連盟を取り巻く環境としては、日本パラリンピック委員会助成については、大幅に減少、強化事業など大幅な見直しを余儀なくされた他、日本財団パラサポ助成なども適用範囲の制限があるなど、厳しい状況となった。この対策として、各種民間基金の助成獲得など対策を行い一定の財源を確保した。しかし、物価の高騰や円安による遠征費用の増大などが及ぼす影響は大きく、不安を抱えながら何とかバランスを保ち運営を行えた年度であった。

以下2023年度に実施した主な事業について報告する。

本年度も2017年度事業で策定した当連盟ビジョン「パラ水泳 PI/VI 中・長期計画（2017～2024）——2020 レガシーと新たな共生社会からの飛躍を目指して——」のアクションプランを基に事業を進めた。また、新たなビジョンを作成したため、このビジョンを第1期として2023年度で終了し、翌2024年度からは第2期中・長期計画（2024-2032）として進めることとした。

アクションプランにおける「1 トビウオパラジャパン PI/VI 強化・育成・発掘」の分野では、パリ2024・ロサンゼルス2028に向けての強化戦略プランに基づいて事業を実施した。

海外大会へは、クラス分けやパリ2024の環境になれるため、シンガポールやフランスのリモージュへ参加、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「JSC」という。）委託事業である育

成パスイエイ構築事業ではオーストラリアでの合宿とクイーンズランド大会に参加した他、パリ2024の出場枠獲得に向けてマンチェスター2023WPS世界選手権に参加した。世界選手権では、中国とウクライナが多くメダルを獲得し、日本は金0、銀3、銅5、計8個のメダルに終わった。

一方、1年延期となった杭州2022アジアパラゲームズでは、次世代選手を含む男子18名、女子11名計29名の派遣を行い金11、銀16、銅14、計41個のメダルを獲得、日本選手団アジアパラ2位への貢献を果たした。

合宿については、日本代表や強化指定選手対象の合宿計4回、育成指定選手の合宿5回など開催、6期・7期のJ-STAR選手の合宿、各地域レベルでの発掘キャンプ5回などを実施し、継続性のある日本版パスイエイであるFTEMに沿った「育成・強化システム」を作り上げ、一貫性のある事業を展開し着実にシステムの体系化を進めた。

「2 指導者」、「3 競技役員」養成の分野では、基礎指導者研修を草津立命館大学と神戸しあわせの村で実施、それぞれ21名、39名が参加、基礎指導員の拡大を図った。また、公認競技役員等養成講習会を滋賀県で実施29名の参加を得た。また、中級指導者の講習会をスイムピア奈良で行い6名が参加した。

これら選手にとって指導者については、選手育成パスイエイに沿った形での制度の構築を進めており、その一環としてホームページに指導者等の情報ページを開設している。

また、競技役員については、WPS競技規則の改定があったため、改訂版を作成し、競技役員、関係者に配布した。

「4 競技大会」については、各地域連盟主催の6大会が開催できた。また、減少した会員対策の試みの一つとして実施した通信記録会についても、東北、関東、近畿、九州の4地域で実施、マルチクラス方式で順位づけ表彰するなどを引き続き実施した。

連盟主催の第40回日本パラ水泳選手権大会を、40回の記念大会として11月に2024年度に全国障害者スポーツ大会が開催される佐賀県佐賀市で開催、1回大会から参加している選手のプログラム掲載や記念品の配布などを行った。また、シンガポールの選手が参加した。

例年3月開催の春季記録会の名前を変えて「春季チャレンジレース」として実施し、パリ2024パラリンピック代表推薦選手を選考した。

この2つの大会には、広報対応としてのリモート取材やユーチューブによる発信などを行っている。

さらに、9月には日本パラスポーツ協会との共催実施のジャパンパラ水泳競技大会を実施、カンボジアの選手が参加した。毎年WPS公認大会として実施している神戸市民選手権は、育成選手層を合宿として参加させた他、海外選手として香港の選手が参加した。

「5 普及・発掘・会員増」については、昨年も地域連盟への助成支援を行うとともに会員減少対策を行った結果494人から500人と何とか維持している。コロナ禍における生活習慣の変化はこのようなところにも表れており、水泳水中運動普及へのさらなる対策が必要となっている。

「6 組織基盤」としては、事務専門知識を持つ高齢者の安定活用や費用見直しに努めた。また、組織基盤の評価指標でもあるガバナンスコード遵守についても自己説明の公表を実施し、組織の健全性に努めた。

以上の結果、税引き前の当期一般正味財産増減額は、12,888,013円となった。

## <主な取り組み>

### I 競技会の開催及び支援・後援事業

#### 1. 地域連盟による大会を開催支援

- |               |  |
|---------------|--|
| 2023年6月4日(日)  | 第33回東北身体障がい者選手権水泳競技大会を宮城県グランディ21で開催        |
| 2023年7月2日(日)  | 第37回関東身体障がい者水泳選手権大会を神奈川県川崎市多摩スポーツセンターで開催   |
| 2023年6月4日(日)  | 第30回中部障がい水泳選手権大会を岐阜県福祉友愛プールで開催             |
| 2023年6月11日(日) | 第34回近畿身体障がい者水泳選手権大会を尼崎スポーツの杜プールで開催         |
| 2023年6月4日(日)  | 第29回中国四国身体障がい者水泳選手権大会を広島市心身障害者福祉センタープールで開催 |
| 2023年6月11日(日) | 第34回九州障がい者水泳選手権大会をひなた宮崎県総合運動公園室内プールで開催     |

<その他地域主催大会(通信記録会含む。)>

- |               |                              |
|---------------|------------------------------|
| 2023年11月4日(日) | 2023秋季東北パラ選手権大会 盛岡市立総合プールで開催 |
|---------------|------------------------------|

#### 2. 2023 ジャパンパラ水泳競技大会の共催

2023年9月16日(土)～18日(月・祝)横浜国際プールで実施した。

#### 3. 第40回日本パラ水泳選手権大会の開催等

2023年11月18日(土)～19日(日)SAGA サンライズパーク「SAGA アクア」にて実施した。開会式は、佐賀県知事にご出席いただき執り行った。競技役員が整列するなどコロナ禍前のセレモニースタイルに戻りつつある。

参加選手：身体・視覚 250名、知的 81名、聴覚 11名、計 342名

世界新記録 1、アジア新記録 4、日本新記録 17、大会新記録 46 の記録が更新された。

また、日本選手権大会の開催地確保への取り組みを推進し、次回の第41回大会を滋賀県草津市の「(仮称)草津市立プール」で開催することに決定した。

※本事業に対してJSCからスポーツ振興基金スポーツ大会開催助成として5,528,000円の助成金を受けた。

#### 4. 2024 パラ水泳春季チャレンジレース兼 2024 パリ 2024 パラリンピック水泳競技日本代表推薦選手選考競技会の開催

2024年3月9日(土)～10日(日)の2日間(クラス分けは3月8日(金))、静岡県富士水泳場で実施した。

参加選手：身体 91名、知的 127名、聴覚 12名、計 215名

大会終了後、パリ 2024 パラリンピック日本代表推薦選手選考委員会を開催

身体 13名(保留選手4名を除く。)、知的 5名、計 18名が選考された。

※本事業に対して業務スーパードリーム財団から大会開催活動の一部として1,500,000円の助成金を受けた。

## 5. 通信記録会の実施

2020年度からのコロナ禍による競技会参加会員減少、既存地域大会の規模縮小などの対策及び地域でのパラ水泳参加機会創出のため、継続して記録会を実施するとともに各地域の記録会を総合してマルチクラスポイント方式で全国の順位を決める通信記録会を実施。4地域259名が参加した。

2023年7月29日(土) 2023 東日本パラ水泳選手権大会 福島県郡山しんきん開成山プール

2023年8月27日(日) チャレンジスイムフェス in SIGA 滋賀県立障害者福祉センタープール

2023年9月24日(日) 2023九州パラ水泳短水路公認記録会 大分市営温水プール

2023年10月15日(日) 2023 関東パラ水泳記録会 国士館大学プール(短水路)

※本事業に対して公益財団法人日本パラスポーツ協会から地域におけるパラスポーツの振興事業活動として「日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会委託料」1,959,461円を受けた。

## II 競技力向上事業

### (1)日本代表選手等合宿

①マンチェスター2023WPS 世界選手権日本代表選手合宿①(選手15人、スタッフ20人)

2023年4月5日(水)～4月9日(日) ナショナルトレーニングセンター・イースト

②マンチェスター2023WPS 世界選手権日本代表選手合宿②(選手18人、スタッフ21人)

2023年5月3日(水)～5月5日(金) ナショナルトレーニングセンター・イースト

③マンチェスター2023WPS 世界選手権代表選手海外合宿③(選手9人、スタッフ12人)

2023年7月13日(木)～7月27日(日) フランス/アミアン.Coliseum

④パリ 2024 推薦候補選手合宿(0323)(選手17人、スタッフ24人)

2024年3月23日(土)～3月25日(月) ナショナルトレーニングセンター・イースト

### (2)強化指定選手合宿

①強化指定選手合宿①(選手17人、スタッフ23人)

2023年12月22日(金)～12月26日(火) ナショナルトレーニングセンター・イースト

### (3)育成指定選手事業(次世代アスリート育成強化事業)

①育成選手合宿①(選手10人、スタッフ19人)

2023年4月14日(金)～4月16日(日) スイムピア奈良

②育成選手合宿②(選手12人、スタッフ11人)

2023年5月12日(金)～5月14日(日) 神奈川県立スポーツセンター

③育成選手合宿④(選手10人、スタッフ7人)

2023年7月7日(金)～7月9日(日) 花咲徳栄高等学校

④育成選手合宿⑤(選手12人、スタッフ4人) 2023 インクルーシブ大会

2023年8月4日(金)～8月6日(日) 横浜国際水泳場

⑤育成選手合宿⑦(選手3人、スタッフ2人) 日本スイミングクラブ全国ブロック大会

2023年10月13日(金)～10月15日(土) 千葉国際総合水泳場

⑥育成選手合宿⑧(選手10人、スタッフ7人)

2023年12月8日（金）～12月10日（日）大阪市舞洲障がい者スポーツセンター

#### （4）発掘選手

##### ○発掘キャンプ

今年度は、公益財団法人ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団の「障がい者スポーツ支援事業」の助成を受け、パラ水泳の普及・振興および競技力の向上を図るため「発掘キャンプ事業」として、東・西・南の各エリアに所属する発掘選手等を対象に、エリアごとのトレーニングキャンプと、各エリアの選手を一同に集めて行う中央キャンプを、それぞれ2日間の日程で実施した。

##### ・南エリアキャンプ

2023年7月22日（土）～23日（日） クローバープラザ 参加者30名（選手10名）

##### ・中央キャンプ

2023年8月19日（土）～20日（日） スイムピア奈良 参加者32名（選手12名）

##### ・西エリアキャンプ

2023年10月7日（土）～8日（日） スイムピア奈良 参加者28名（選手10名）

##### ・東エリアキャンプ

2023年12月2日（土）～3日（日） 川越オアシス 参加者43名（選手12名）

##### ○奈良県・関西広域連合受託事業

昨年同様、奈良県から委託を受けた奈良県スポーツ協会と関西広域連合の両者から委託を受け、所管するエリア内の障がい者スポーツの振興を図ることを目的とした事業を実施した。

＜パラリンピックタレント発掘・育成事業（水泳競技）＞ 奈良県スポーツ協会受託

＜関西広域連合障害者スポーツアスリート育成練習会＞ 関西広域連合受託

2024年1月27日（土） スイムピア奈良 参加者20名（選手9名）

##### ○J-STARプロジェクト

##### 6期 日本パラスポーツ協会受託事業

##### ① 専門測定・合宿の開催

対象者5名 6月～12月まで合計4回 インクルーシブ大会・スイムピア奈良

##### ② 居住地指導による日常練習環境の整備

対象者5名 6月～12月まで合計140回

※上記のJ-STAR6期事業に対し、公益財団法人日本パラスポーツ協会から4,987,506円の受託を受けた。

##### 7期 日本パラスポーツ協会受託事業

##### ① 専門測定・合宿の開催

対象者1名 11月～翌2月まで合計1回 スイムピア奈良

##### ② 居住地指導による日常練習環境の整備

対象者1名 11月～翌2月まで合計16回

※上記のJ-STAR7期事業に対し、公益財団法人日本パラスポーツ協会から593,514円の受託を受けた。

○その他団体との連携による大会参加、普及、啓発

- ① 2023 兵庫県夏季公式大会 神戸ポートピアスポーツセンタープール  
2023年6月17日～18日(日) 強化指定・育成選手等参加
- ② 第2回インクルーシブ水泳競技大会(記録の公認)  
2023年8月5日～6日(日) 横浜国際プール 育成選手、J-STAR、発掘選手参加
- ③ 2023年第44回JSCAブロック対抗水泳競技大会(記録の公認)  
2023年10月14日～15日(日) 千葉国際水泳場 育成選手等参加

(5) 海外大会等への派遣

ア 連盟派遣

- ①2023 シンガポール WPS ワールドシリーズ大会派遣(選手15人、スタッフ16人)  
2023年4月25日(火)～5月3日(金) シンガポール OCBC Aquatic Centre
- ②2023 リモージュ WPS ワールドシリーズ大会派遣(選手9人、スタッフ11人)  
2023年5月20日(土)～5月30日(火) フランス。リモージュ
- ③マンチェスター2023WPS 世界選手権大会派遣(選手16人、スタッフ19人)  
2023年7月27日(木)～8月8日(火) British Swimming Sport Park

(6) 大会等サポート(体制整備事業)

ア 大会サポート・視察

- ①2023 兵庫県夏季公式記録会大会参加選手サポート・視察・レース分析等サポート  
2023年6月16日(金)～6月18日(日) 神戸ポートアイランドプール
- ②2023 ジャパンパラ水泳大会におけるアジアパラ日本代表選手サポート・視察  
2023年9月15日(金)～9月18日(月) 横浜国際プール
- ③第4回杭州アジアパラ競技大会日本代表チーム村外支援  
2023年10月18日(水)～10月29日(日) Hangzhou Olympic Sports Centre
- ④JPC パリパラリンピック競技場・選手村・村外拠点・現地視察  
2023年11月12日(日)～11月16日(木) Paris La Defense Arena
- ⑤第40回日本パラ水泳選手権大会強化指定選手サポート・視察・レース分析等サポート  
2023年11月17日(金)～11月19日(日) SAGA サンライズパーク「SAGA アクア」
- ⑥第7回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会強化指定選手サポート・視察  
2024年1月8日(月) 千葉県国際水泳場
- ⑦2024 パラ水泳春季チャレンジレース兼日本代表選考大会強化指定選手サポート・視察  
2024年3月8日(金)～3月10日(日) 静岡県富士水泳場

イ 会議、研修等サポート

①トレーナー・コーチ連携会議

2024年2月25日(日) ナショナルトレーニングセンター・イースト・ZOOM 会議

(7) 強化活動のDX化促進支援事業

強化育成指定選手の教育プログラム作成、フィードバックシステムの構築

オンラインによる競技力向上指導

2024年1月8日(月)～2月29日(木)

#### (8) 強化指定選手制度・育成指定選手制度の運用

この制度は暦年で指定を行っている。

強化指定選手 17 人、育成選手 12 人、合計 29 人（2024 年 1 月 1 日現在）を指定

W P S ライセンス登録者数 55 人（2024 年 4 月 1 日現在）

強化選手—2024 年 1 月 20 日（土）強化指定、所属関係者、

Zoom による説明会・研修会の実施、2023 強化選手事業計画について、NTC の利用、アンチ・ドーピング、自己競技力向上プランなど

育成選手—2024 年 1 月 21 日（日）育成指定、所属関係者

Zoom による説明会・研修会の実施、育成選手制度の改正、育成選手事業計画、トレーニングシート、自己競技力向上プランなど

※上記（発掘事業・J-STAR 除く）に対し、J S C の競技力向上事業に対して、59,021,000 円（うち、育成選手事業に 2,620,000 円、体制整備事業に 4,303,000 円、強化活動の DX 化促進支援事業に 16,000 円）の助成金を受けた。

#### (9) 課題解決型アスリート育成パスウェイ構築支援プログラム「メダルポテンシャルスポーツ育成のための持続可能なシステム構築支援」

J S C 事業として採択され、指導者のコーチングスキルの向上、育成環境の整備を目的とし、2028 年のロサンゼルスパラリンピックにおいて MPA（メダルポテンシャルアスリート）を目標とする若年層 4 選手をターゲットアスリートと指定し強化育成に努めた。

①アスリート育成パスウェイサポートページの活用

②障害タイプ別指導教本制作

③所属訪問及びユニットミーティングの実施

④Talent 連携合宿

##### ■海外

2024 年 12 月 4 日（月）～16 日（土） オーストラリア（クイーンズランド）

##### ■国内

2025 年 2 月 16 日（金）～18 日（日） ナショナルトレーニングセンター・イースト

##### 【目的】

⑤成果報告会

⑥事業主要スタッフ同士の定期会議及びアドバイザーを含めた推進会議の実施

⑦コーチ連携研修会

※上記（9）の事業に対し、独立行政法人日本スポーツ振興センターの事業として、23,350,074 円の助成金を受けた。

### III 指導者研修会等の開催と普及

#### 1. 日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業

「JPSF 公認競技役員等養成講習会」

2023 年 11 月 25 日から 11 月 16 日

滋賀県立障害者福祉センターにて実施 受講者 29 名

2. 日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業  
「JPSF 公認障がい者水泳指導員資格修得講習会初級 Step 1・Step 2」  
2024年1月13日から1月14日  
神戸市しあわせの村にて実施 受講者 39名
3. JPC 競技別指導者講習会委託事業  
「JPSF 水泳連盟公認障がい者水泳指導員資格修得講習会中級」  
2023年12月2日まほろば健康パークスイムピア奈良にて実施  
受講者 6名
4. 日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業  
「JPSF 公認障がい者水泳指導員資格修得講習会初級 Step 1・Step 2」  
2024年3月2日から2024年3月3日  
立命館大学 BKC スポーツ健康commonsにて実施 受講者 21名
5. 受講後の指導者登録状況（登録有効期限 2024年4月1日から2028年3月31日）  
初級 新規 44名、更新 15名  
中級 新規 4名、更新 4名

#### IV 法人運営事業

1. ホームページの充実・SNSなどを使った広報事業など
  - ・ホームページにおいては、会員に対するお知らせの他、日本代表のページ、連盟運営の組織体制、お問い合わせの多い項目など見ていただくだけで理解される情報、選手の記録データベースの充実や関連団体へのリンクなど充実努めている。また、日本代表関連など SNS による発信に努め、パラ水泳の支援者を増やす努力を行った。
  - ・インターネットの普及で大会ライブ配信が定着し、九州佐賀県大会など地方開催で来場応援が叶わない場所にも対応。第40回日本パラ水泳選手権大会では、現役選手による競技解説を全競技のYouTube配信などで行い、パラ選手の魅力を発信した。
2. 組織体制の強化・充実
  - スポンサー・パートナー協賛企業5社、サポーター協賛企業6社、コンプライアンスオフィサーの養成、ガバナンスコードへの対応構築を推進
  - (1) 2024年3月31日現在、競技会参加会員数  
女子 174人、男子 329人、合計 503人
  - (2) 技術支援会員  
2024年3月31日現在、女子 53人、男子 85人、合計 138人が登録
  - (3) 正会員 6名
  - (4) 役員（2024年3月31日現在）  
理事 16名（うち理事長1名、常務理事4名）
  - (5) 事務局（2024年3月31日現在）  
本部事務所（委託含む） 4名  
東京事務所（委託含む） 4名
  - (6) 日本財団パラリンピックサポートセンター事業  
人的支援、組織運営・管理基盤整備のガバナンス強化、広報マーケティング事業等に、13,980,000円の助成を受けた。

### 3. 総会・理事会・委員会等

#### (1) 第1回理事会

2023年6月17日(土) 神戸・三宮研修センター会議室

##### <決議事項>

- 第1号議案 2022年度事業報告について
- 第2号議案 2022年度決算報告について
- 第3号議案 基金の返還及び代替基金への積み立てについて
- 第4号議案 規程等の一部改正について
  - (1) 役員候補者選考規程の一部改正
  - (2) 常勤理事報酬等の支給基準の一部改正
- 第5号議案 任期満了に伴う理事16名の選任議案について
- 第6号議案 2023年度定時総会の招集について

##### <報告事項>

- (1) 2023年度事業計画及び予算の進捗状況について
- (2) 業務執行理事の業務執行状況の報告について

#### (2) 定時総会

2023年6月25日(日) 当連盟神戸本部事務所

##### <決議事項>

- 第1号議案 2022年度事業報告及び決算報告について
- 第2号議案 基金の返還及び代替基金への積み立てについて
- 第3号議案 任期満了に伴う理事16名の選任について

#### (3) 第2回理事会

2023年6月25日(土) 神戸・三宮研修センター会議室

##### <決議事項>

- 決議事項(1) 理事長の選定について
- 決議事項(2) 常務理事の選定について
- 決議事項(3) 理事長を補佐する理事の順位の決定
- 決議事項(4) 特別職である会長、参与、特別顧問の推挙
- 決議事項(5) 諸委員会委員長、委員等の決定
- 決議事項(6) 事務局長任命の承認案

#### (4) 理事会(決議の省略)

2023年10月16日(月)

##### <決議事項>

- 第1号議案 選手等選考委員会規程の一部改正について

#### (5) 2023年度第3回理事会

2023年10月16日(月)

##### <決議事項>

- 第1号議案 2023年度収支補正予算案
- 第2号議案 2024年度事業計画案
- 第3号議案 2024年度収支予算案
- 第4号議案 第2期パラ水泳中・長期計画(2024-2032)の策定について
- 第5号議案 個人情報保護についての取り扱い基本方針の一部改正について

第6号議案 令和6年度JPC強化指定選手の推薦について

第7号議案 2023年度臨時総会の招集について

<報告事項>

報告1 マンチェスター2023年WPS世界選手権及び杭州アジアパラ競技大会の結果  
と強化戦略プラン評価

報告2 2023年度事業の進捗状況報告(2024年1月まで)について

① 会員の状況(競技会参加会員、技術支援会員)

② 地域大会の開催状況(記録会含む。)

③ JPC事業関連

ア ジャパンパラ水泳競技大会(委託事業含む。)

④ JPC(JSC)助成関連事業

ア 競技力向上事業(選手強化活動)

イ 競技力向上事業(次世代アスリート育成強化)

(上記ア、イの事業には、DX化促進支援事業を含む。)

ウ 競技力向上事業(体制整備)

エ 第40回日本パラ水泳選手権大会

⑤ JSC・JPC等委託事業

ア アスリート育成パスウェイの構築支援事業

イ ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(J-STAR)6期・7期事業

ウ 地域におけるパラスポーツ振興事業(通信記録会)

⑥ 日本財団パラスポーツサポートセンター事業

⑦ 2024年強化・育成指定選手

報告3 2024年2～3月の事業見通しについて

① 2024日本パラ水泳春季チャレンジレース(マンチェスターWPS世界選手権日本代表  
選手選考及び杭州2022アジアパラ推薦候補選手選考 関連)

報告4 業務執行理事の職務執行状況報告について

報告5 公益財団法人日本パラスポーツ協会表彰について

報告6 令和6年度JPCナショナルコーチ・スタッフ等設置事業による推薦について

報告7 2024年度の日程の概要について

(5) 臨時総会

2024年3月3日(日) 本連盟神戸本部事務所

<報告事項>

報告1 2023年度収支補正予算

報告2 2024年度事業計画

報告3 2024年度収支予算

報告4 第2期パラ水泳中・長期計画(2024-2032)の策定について

4. 運営委員会

2023年4月12日(水)

2023年5月10日(水)

2023年6月7日(水)

2023年7月11日(火)

2023年8月8日(火)  
2023年9月12日(火)  
2023年10月10日(火)  
2023年11月14日(火)  
2023年12月12日(火)  
2024年1月16日(火)  
2024年2月13日(火)  
2024年3月12日(火)

5. 各種委員会

2023年4月12日(水)	アスリート委員会
2023年4月20日(木)	役員候補者選考委員会
2023年4月27日(木)	杭州 2022 アジアパラゲームズ日本代表役員選考委員会
2023年5月24日(水)	役員候補者選考委員会
2023年7月11日(火)	危機管理委員会
2023年7月13日(木)	杭州 2022 アジアパラゲームズ日本代表役員選考委員会
2023年8月8日(火)	総務コンプライアンス委員会
2023年9月5日(火)	アスリート委員会
2023年11月14日(火)	パリ 2024 パラリンピック日本代表役員選考委員会
2023年11月14日(火)	アスリート委員会
2024年1月16日(火)	アスリート委員会
2024年1月16日(火)	パリ 2024 パラリンピック日本代表役員選考委員会
2024年2月20日(火)	J P C専任スタッフ推薦選考委員会
2024年3月12日(火)	アスリート委員会